

⚠ 注意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などが怪我をしたり、指をはさんだりしないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で設置してください。
- シェルフ類は、必ず2つ以上(上段・下段)を取付けてください。
- シェルフ類が水平になるように、それぞれのスリーブの高さが揃っているか確認してください。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外での使用はお止めください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床面での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水槽は絶対にのせないでください。シェルフ類がたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- ストーブなど火気の側での使用はお止めください。
- 設置する場所が水や油等で濡れていないか確認した上で使用してください。
- サビ(ウッドシェルフが同梱されている場合は、カビ)が発生する原因になりますので、湿気の高い場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはお止めください。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- 直射日光など紫外線が当たる場所での使用はお止めください。
- クッションフロアー材(塩化ビニル樹脂)の上で使用する場合、環境(長時間同じ場所での固定・紫外線の多くあたる場所・温度の高い場所)などによっては、色移り(移行)現象によりクッションフロアー材の表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてものをのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。
- 家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に十分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段のみに集中して重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり、よりかかったり・座ったり・踏み台として使用することはお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったらしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。
- 本体を移動する時は、のせているものを全ておろし、ポール部分をしっかり持ってゆっくり移動してください。ポール以外の部分だけを持上げると、構造上部品がはずれる可能性があるため非常に危険です。
- 本体をより安定させたい場合は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材(日曜大工売場などでお求めください。)でしっかり固定してください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。

◎以下の点は特にご注意ください。

- 110cmを超える高さの場所での使用はお止めください。
- テンションポールを、高さ110cmを超えて伸ばすことはお止めください。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- すべる場所での使用はお止めください。
- シェルフの奥行よりはみ出る物をのせないでください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。

定期的に各部(アジャスターやテンション部分など)が緩んでいないか点検してください。

テンションミニラック3段 (35W・55W)

取扱説明書

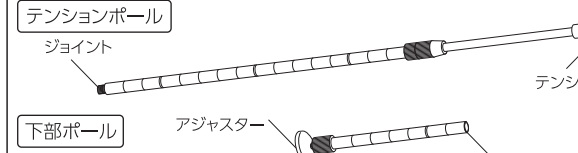
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

品 番	仕 様	組立てサイズ(cm)			ハーフウッドシェルフの サイズ (cm)		ポール径 (mm)	※1 耐荷重(kg)	
		幅	奥 行	高 さ	幅	奥 行		ハーフウッドシェルフ (1枚あたり)	全体
CM35TP-3WH	35W	(約)36.5	(約)13.5	(約)74~110	(約)35	(約)12	φ12.7	3	9
CM35TP-3BK									
CM55TP-3WH	55W	(約)55.5			(約)54				
CM55TP-3BK									

※1 耐荷重の値は、均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。

■ 内容明細

※内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

部品名	ハーフウッドシェルフ	ワイヤーバー	ポール(2分割タイプ)
部品図			
個 数	3枚	1個	各2本

※ハーフウッドシェルフ・ワイヤーバーは品番によりサイズが異なります。イラストはイメージです

部品名	スリーブ
部品図	 シェルフを付けるための部品です。
個 数	8組 + (予備1組)



開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。
組立てには必要ありません。

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて
利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

Lot No,

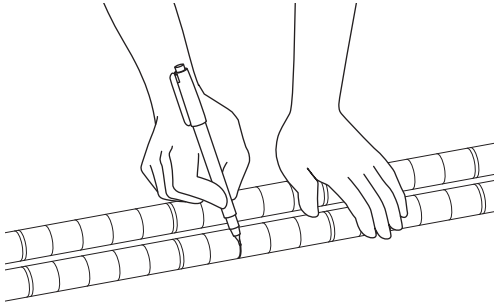
221021D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

1

シェルフ取付けの位置決め

ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。
それぞれのポールに同じ高さの印を付けると組立てやすくなります。



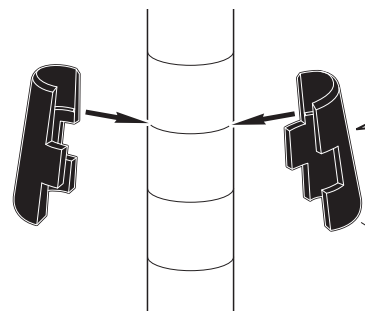
※高さを合わせる目安として、各ポールに等間隔に二重線が付いています。
※二重線のところは上側に印をつけて取付けてください。

2

スリーブの取付け

※スリーブは各段取付け時に取付けます。

スリーブをポールの溝にはまるように取付けます。
取付けた後、スリーブが上下に動かないことを確認します。



△注意
このマークが上になるように
↑ TOP
取付けます。

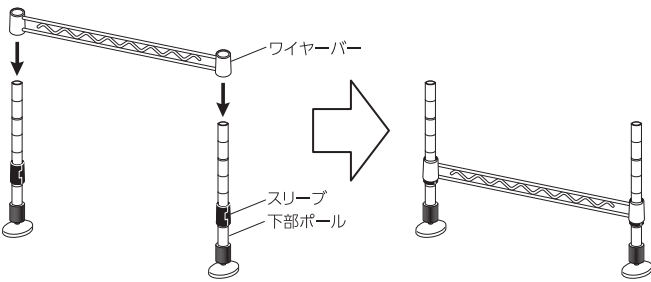
スリーブ

※詳しくは「スリーブの取付け方」を参照してください。

3

ワイヤーバーの取付け

ワイヤーバーのそれぞれのリングに、スリーブを取付けた下部ポールを差し込みます。



ワイヤーバー

スリーブ

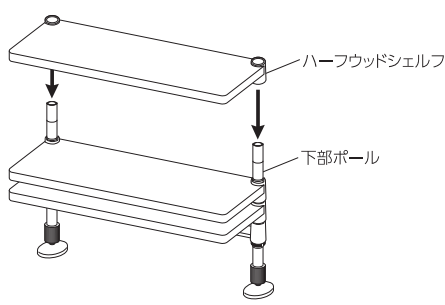
下部ポール

※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

4

各段のシェルフの差込み

スリーブを取付けないで、下部ポールに全てのハーフウッドシェルフを差込みます。



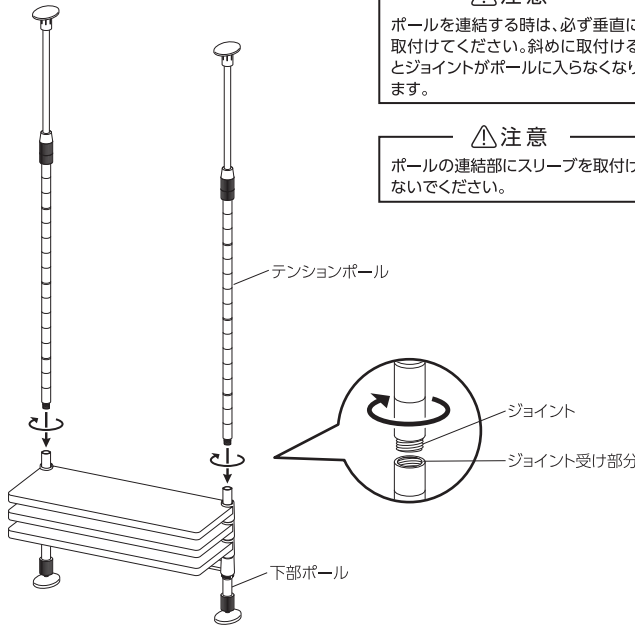
ハーフウッドシェルフ

下部ポール

5

ポールの連結

テンションポールについているジョイントを下部ポールのジョイント受け部分にねじ込みます。



△注意
ポールを連結する時は、必ず垂直に取付けてください。斜めに取付けるとジョイントがポールに入らなくなります。

△注意
ポールの連結部にスリーブを取付けないでください。

テンションポール

ジョイント

ジョイント受け部分

下部ポール

6

各段のシェルフの取付け

上の段から順に取付けます。

1

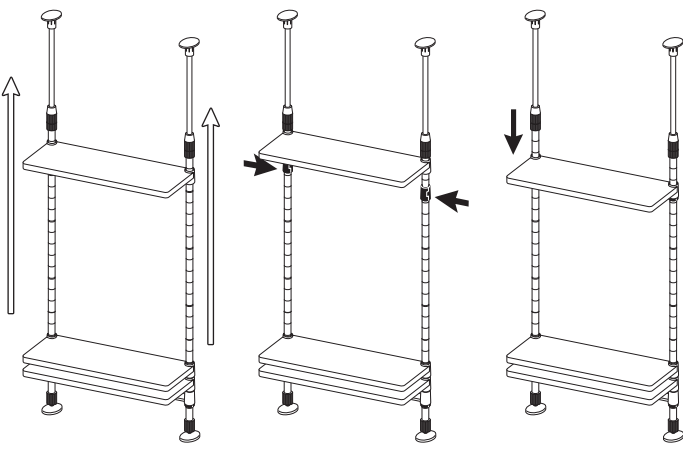
ハーフウッドシェルフを取付ける位置より上に持ち上げます。

2

スリーブを取付けます。

3

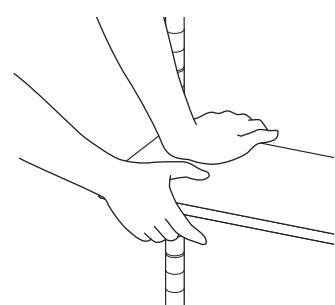
ハーフウッドシェルフをスリーブの位置まで降ろして取付けます。



7

シェルフの固定

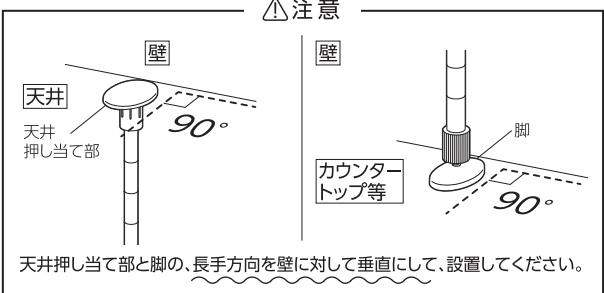
ハーフウッドシェルフの外側を持って、確実に押し込みます。
その場合、中の木製部分に力を加えたり、たたくようなことはお止めください。



8

完成

シェルフ類は自由に位置を調節できます。
「テンションのかけ方」を参照し、設置したい場所へ設置します。



△注意
天井押し当て部と脚の、長手方向を壁に対して垂直にして、設置してください。

壁

天井押し当て部

90°

壁

脚

カウンタートップ等

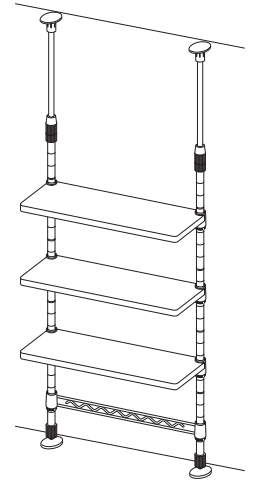
90°

△注意
設置する場所の天井がしっかりしていることを必ず確認してください。

△注意
本製品が水平・垂直に設置されているか必ず確認してください。
傾いている場合は、アジャスターやテンションポールを調整してください。

△注意
一度天井に設置した状態から、各部品の位置を変える時は必ず設置した場所からはずして作業を行ってください。

※設置方法は「テンションのかけ方」を参照してください。



テンションのかけ方

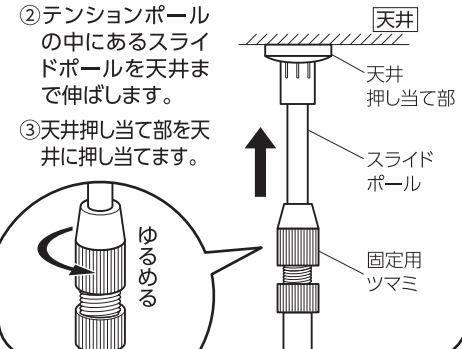
1

中のスライドポールをのばす

①固定用ツマミを下図の方向に回してゆるめます。

②テンションポールの中にあるスライドポールを天井まで伸ばします。

③天井押し当て部を天井に押し当てます。



ゆるめる

天井押し当て部

天井

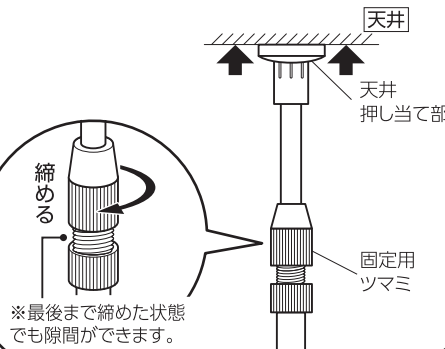
スライドポール

固定用ツマミ

2

スライドポールの固定

天井押し当て部を押し当てた状態で、固定用ツマミを下図の方向にまわして締めます。



天井押し当て部

天井

締めめる

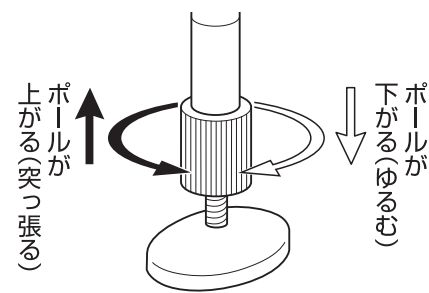
※最後まで締めた状態でも隙間ができます。

固定用ツマミ

3

アジャスターの調節

脚元のアジャスターを回して、天地を突っ張ります。本体が水平になっているか確認しながら、しっかり固定します。



上がる(突っ張る)

ボールが

下がる(ゆるむ)

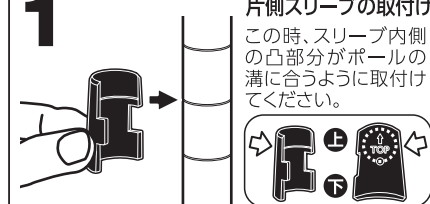
共通説明書

スリーブの取付け方

1

片側スリーブの取付け

この時、スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うように取付けてください。



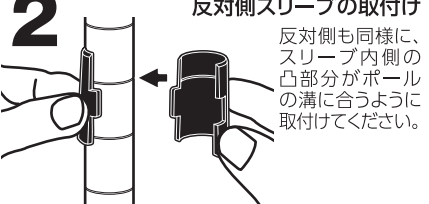
↑

↓

2

反対側スリーブの取付け

反対側も同様に、スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うように取付けてください。



3

取付けの確認

スリーブ内側の凸部分がボールの溝にはまって、上下にずれないことを確認してください。

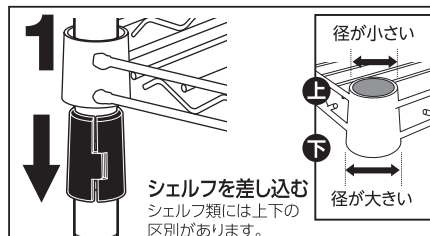


シェルフの取付け方

1

シェルフを差し込む

シェルフ類には上下の区別があります。



径が小さい

↑

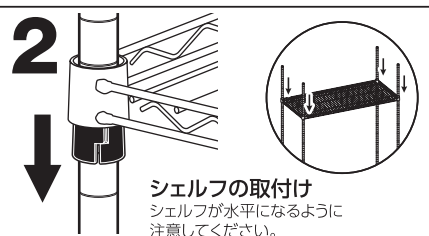
↓

径が大きい

2

シェルフの取付け

シェルフが水平になるように注意してください。



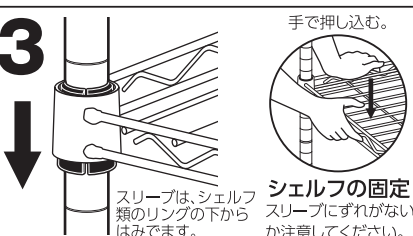
3

シェルフの固定

手で押し込む。

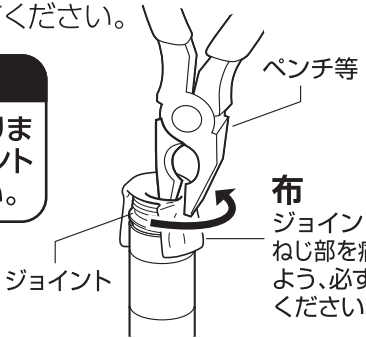
スリーブは、シェルフ類のリングの下からはみでます。

シェルフの固定
スリーブにずれがないか注意してください。



ポールの上下連結がうまくいかない場合

ジョイントが斜めに入っている可能性があります。その場合は、ジョイントを布等で覆った上でペンチ等で挟み、下図の方向へ回して取外してください。その後、取外したジョイントを垂直に取付けし直してください。



△ ご注意

手を切るおそれがありますので、素手でジョイントを回さないでください。

ペンチ等

布

ジョイント

ジョイントのねじ部を痛めないよう、必ずご使用ください。